

2022年5月13日

# 2022年3月期 決算説明資料

**ZÉNSHO**

株式会社 ゼンショーホールディングス

# 本資料に関するご注意

本資料の内容は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいたものであり、リスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因により、実際の業績につきましては本資料の内容と異なる可能性があることをご了承ください。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料中の情報の使用により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は一切責任を負いません。

本資料の著作権は、株式会社ゼンショーホールディングスに帰属します。本資料及びその記載内容について、当社に無断で転用、複製等することはできません。

**株式会社 ゼンショーホールディングス**

- 売上高 6,585億円 (前年同期比 +10.7%)  
営業利益 92億円 (同 ▲23.6%)  
当期純利益 138億円 (同 6.1倍)

- 既存店売上高前年比 (2022年3月期)
  - 牛丼カテゴリー 106.4%
  - レストランカテゴリー 102.8%
  - ファストフードカテゴリー 106.0%

- 新規出店数 434店舗
  - 国内 92店舗
  - 海外 342店舗

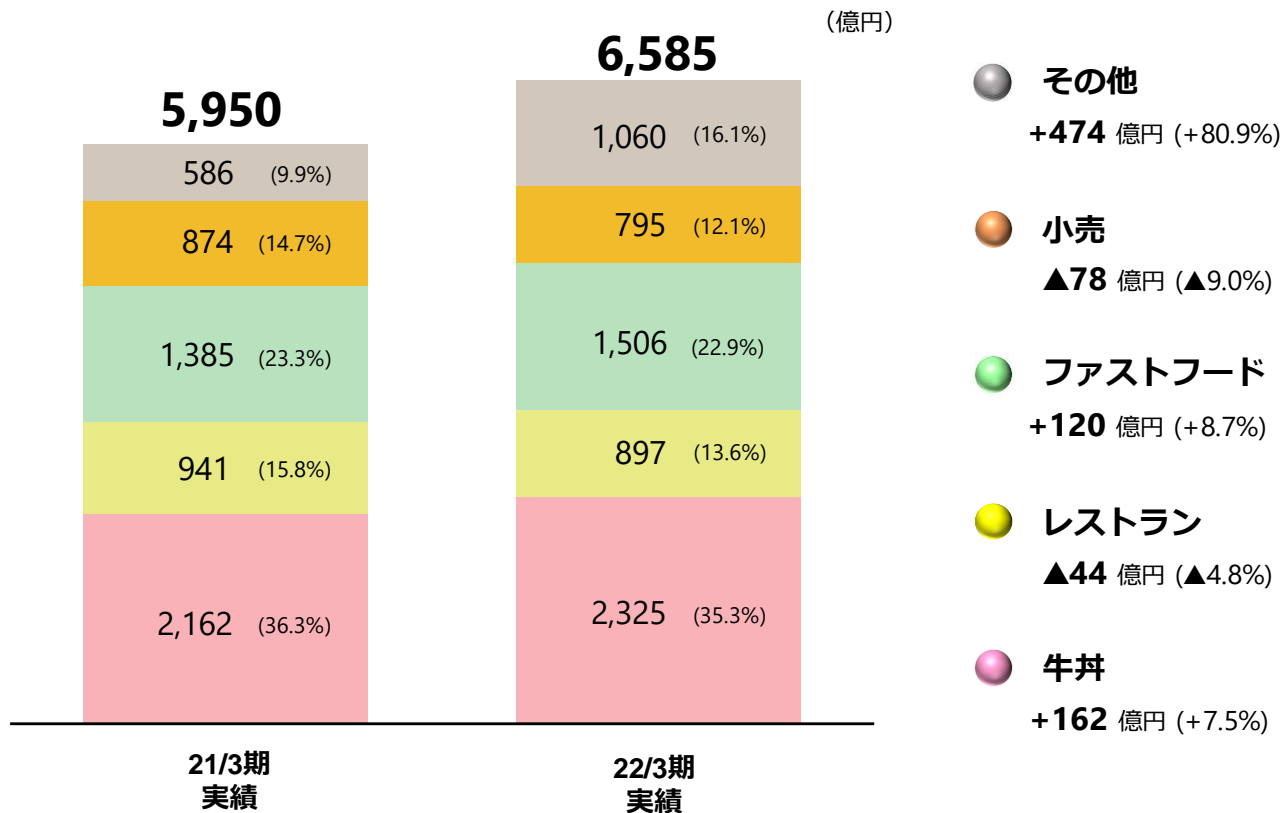
※米国・カナダ・オーストラリア(Advanced Fresh Concepts Corp.)のFC出店を含む。

# 損益計算書

(億円)

	21/3期	22/3期		
	実績	実績	前年差	伸び率
売上高	5,950	6,585	+634	+10.7%
原価 (対売上高%)	2,544 (42.8%)	3,108 (47.2%)	+564 (+4.4%pt)	+22.2%
販売費及び一般管理費 (対売上高%)	3,284 (55.2%)	3,383 (51.4%)	+99 (▲3.8%pt)	+3.0%
営業利益 (対売上高%)	120 (2.0%)	92 (1.4%)	▲28	▲23.6%
経常利益 (対売上高%)	122 (2.1%)	231 (3.5%)	+109	+89.2%
当期純利益 (対売上高%)	22 (0.4%)	138 (2.1%)	+116	6.1倍

# 前年差異カテゴリー別分析：売上高 +634 億円 ZENSHO



※ ( ) 内は売上高構成比

※ ( ) 内は増減率

# 貸借対照表

(億円)

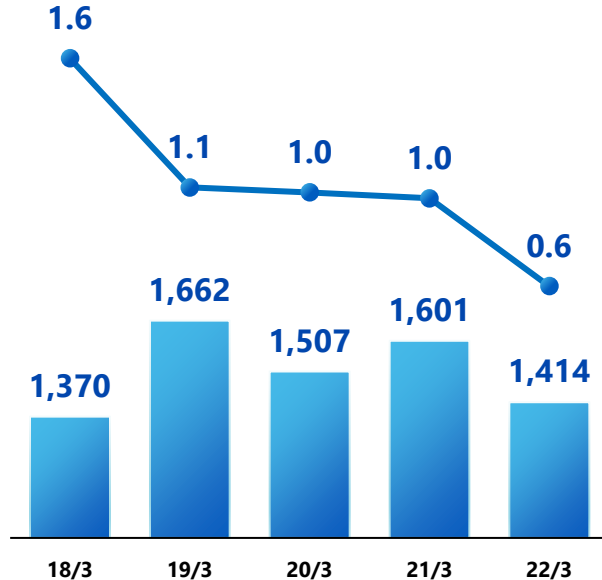
	21/3末	22/3末	増減		21/3末	22/3末	増減
流動資産	1,090	1,324	+234	負債	3,105	3,226	+120
現金及び預金	376	424	+47	有利子負債	1,951	1,964	+13
その他流動資産	713	900	+186	その他負債	1,154	1,261	+107
固定資産	2,869	2,946	+77	純資産	854	1,044	+190
有形固定資産	1,629	1,686	+56	資本金・資本剰余金	518	518	+0
無形固定資産	582	628	+46	利益剰余金	412	510	+98
投資その他の資産	657	631	▲25	自己株式	▲58	▲58	▲0
繰延資産	0	0	+0	その他の包括利益累計額	▲18	62	+81
資産合計	3,960	4,271	+311	負債純資産合計	3,960	4,271	+311

## 有利子負債・ネットD/Eレシオ

(億円,倍)

■ 有利子負債  
● ネットD/Eレシオ

※ 劣後ローン資本性考慮後  
(日本政策投資銀行分200億円を含む)

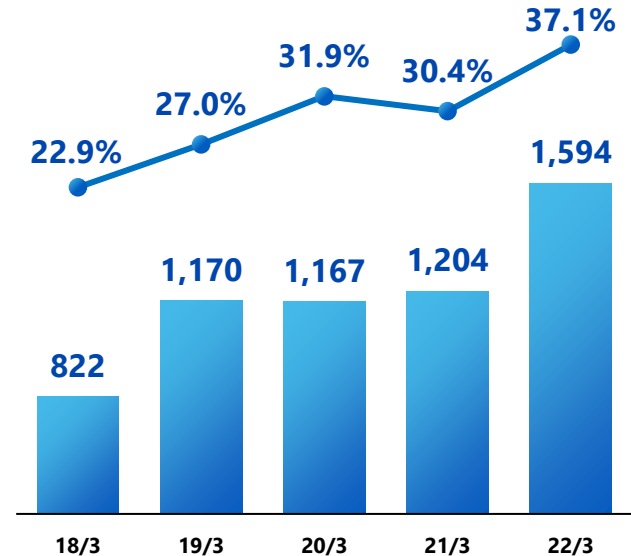


## 純資産・自己資本比率

(億円,%)

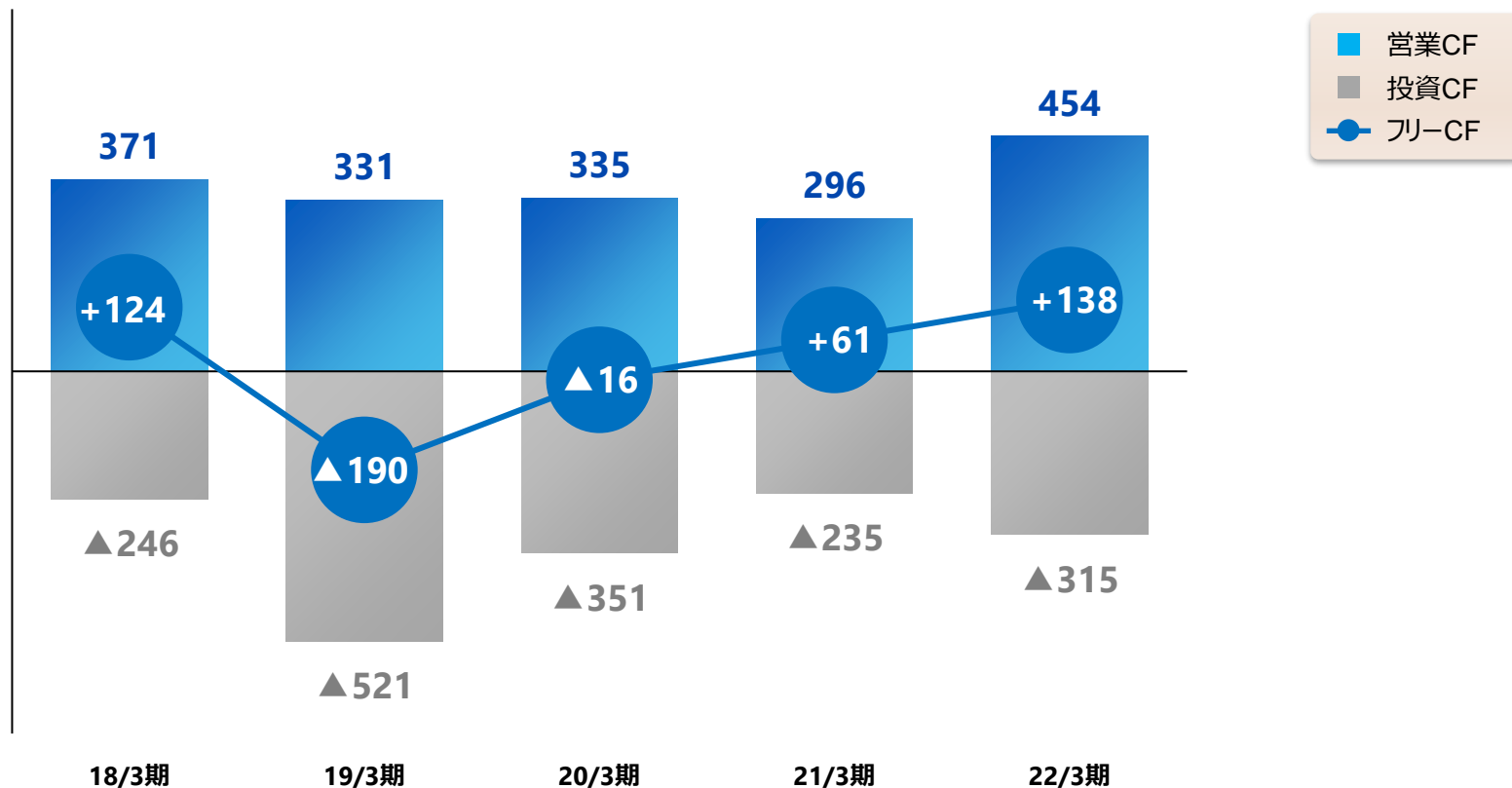
■ 純資産  
● 自己資本比率

※ 劣後ローン資本性考慮後  
(日本政策投資銀行分200億円を含む)



# キャッシュ・フロー

(億円)





# 2023年3月期 業績予想ハイライト

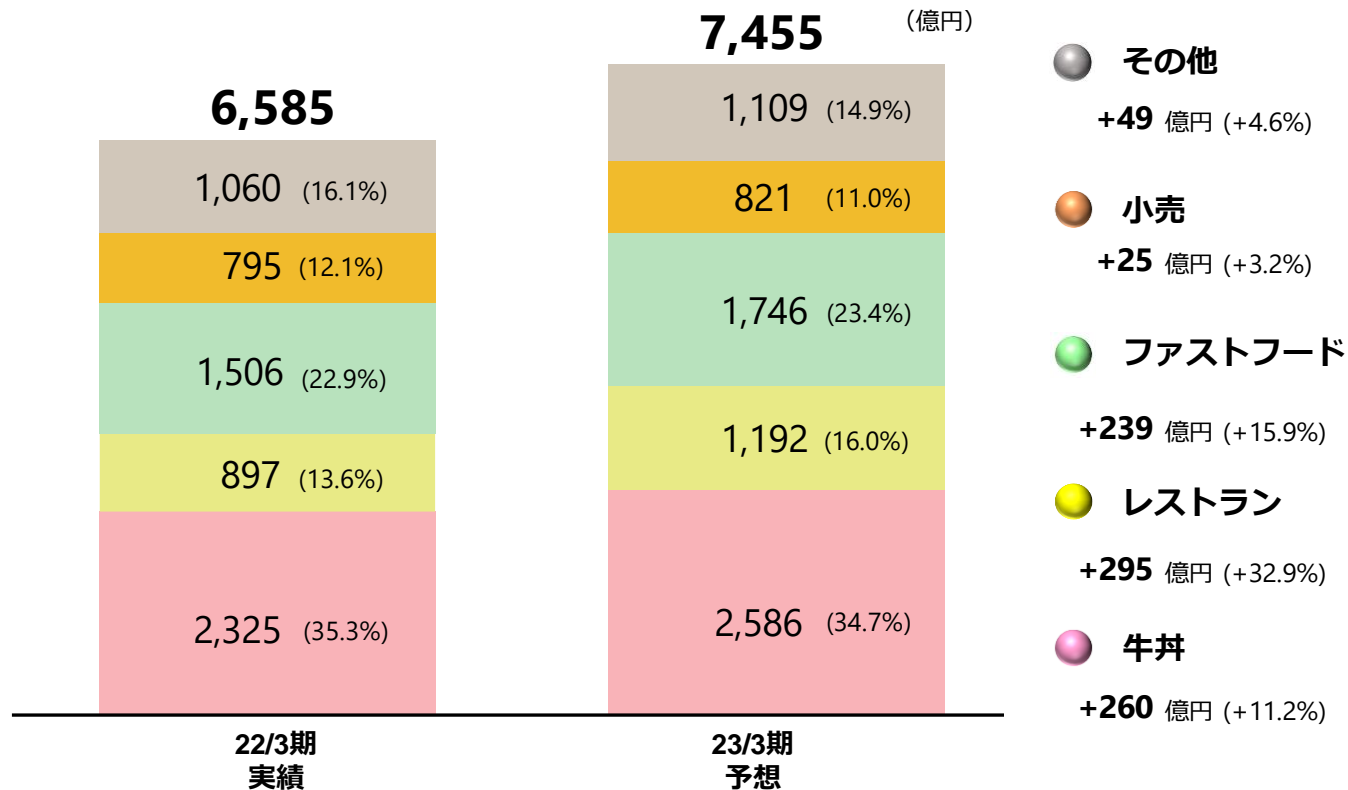
- 売上高 7,455億円 (前年同期比 +13.2%)  
営業利益 250億円 (同 2.7倍)  
当期純利益 140億円 (同 +1.1%)
  
- 既存店売上高前年比  
連結 110.2%
  
- 新規出店数 593店舗  
国内 124店舗  
海外 469店舗 ※米国・カナダ・オーストラリア(Advanced Fresh Concepts Corp.)のFC出店を含む。
  
- 配当につきましては、前期より+2円の年間配当24円を予定しております。

# 損益計算書

(億円)

	22/3期	23/3期		
	実績	予想	前年差	伸び率
売上高	6,585	7,455	+870	+13.2%
原価 (対売上高%)	3,108 (47.2%)	3,409 (45.7%)	+300 (▲1.5%pt)	+9.7%
販売費及び一般管理費 (対売上高%)	3,383 (51.4%)	3,796 (50.9%)	+412 (▲0.5%pt)	+12.2%
営業利益 (対売上高%)	92 (1.4%)	250 (3.4%)	+157	2.7倍
経常利益 (対売上高%)	231 (3.5%)	246 (3.3%)	+15	+6.7%
当期純利益 (対売上高%)	138 (2.1%)	140 (1.9%)	+1	+1.1%

# 前年差異カテゴリー別分析：売上高 +870 億円 ZENSHO



※ ( ) 内は売上高構成比

※ ( ) 内は増減率

# 中期経営計画の数値目標 23/3期～25/3期(3カ年)

(億円)

	22/3期
	実績
<b>売上高</b>	6,585
<b>営業利益</b> (対売上高%)	92 (1.4%)
<b>経常利益</b> (対売上高%)	231 (3.5%)
<b>当期純利益</b> (対売上高%)	138 (2.1%)

23/3期	24/3期	25/3期
予想	予想	予想
7,455	8,268	9,376
250 (3.4%)	380 (4.6%)	568 (6.1%)
246 (3.3%)	367 (4.4%)	555 (5.9%)
140 (1.9%)	227 (2.8%)	355 (3.8%)

## 世界のフード業におけるリーディングカンパニー

### 1 ビジネス拡大およびDX時代の生産性改善のための投資を拡大

- 新規出店および生産性改善のための投資を今後3年間で1,700億円強実施予定。

### 2 人材強化のための施策を導入

- 今後10年間のベースアップの実施および人員整理を行わないことを確約。
- マネジメント層に対しては業績連動型株式報酬制度導入で優秀な人材のリテンションおよび獲得。

### 3 原材料安定調達のための活動を強化

- グローバルで農・畜・水産資源の確保から消費の終了まで一貫して責任を持つマスのマーチャндаイジング体制（世界買付システム）の強化。

# ZÉNSHO



なか卯



PIZZERIA and PASTA  
Jolly Pasta



Victoria Station

牛庵



北海道らめん  
江丸

久兵衛屋



瀬戸うどん



国産うどん  
たもん鹿



MORIVA COFFEE



オリーブ  
OLIVE HILL



Chicken Rice Shop  
Chicken Rice and More



AFC  
Association of Food Companies



和家



VERY FOODS

Fuji Mart



かがやき



和家



エネルギー

GFF



サンピン



テクノ建設



GLOBAL IT SERVICE



Tolona Japan.



善祥園  
ZENSHO EN



ZBS  
Zensho Business Service



ZENSHO RICE



ZENSHO COO-CO



ZIS  
ZENSHO INFORMATION SERVICE



かがやき保育園



JinZai